

健康診断を個別で
受診された組合員は
必ず補助金申請を！
詳しくは組合へ！

ウイニング

発行所
いわきウイング建設組合
〒970-8026いわき市平字三倉36-2
TEL (0246) 23-8807
FAX (0246) 23-8859
E-mail iwaki@kensetufukushima.gr.jp



真剣に話を聞く参加者の皆さん

いわきウイング建設組合「幹部学習会」を8月25日にいわきゆつたり館で開催しました。いわき労働基準監督署安全衛生課課長「千葉光平様」を講師に迎え組合員39名が参加しました。

令和7年6月1日に改正労働安全衛生規則が施行され、職場にお

予防対策の義務化に

こまめに休息が必要

「関係者への周知」が事業者の義務付けられました。

熱中症予防対策としては、「作業環境管理」「休憩場所の整備等」「健康管理」「労働衛生教育」「救急処置」があります。

水分補給だけでなく、こまめに休息をとることも涼しい休憩場所を作ること、熱中症の症状が見られた時の対応など対策が多岐に渡ります。

私たちの仕事は、常温の中で、体を動かすことがほとんどです。法律が改定されても法律が現場で働く私たちを熱中症の危険から守ってはくれません。

「めまい・生あくび・失神・筋肉痛や硬直・大量の発汗」等の熱中症の初期症状が出た場合は、体を休め冷却することが大切です。

日常生活での栄養バランスを考えた食事や質の良い睡眠が取れるよう自分自身を守るためにも日々の体調管理を大切にしましょう。

地域貢献



協力し合いながら作業をする寿会の参加者たち

70歳以上の組合員で構成する「寿会」と組合員の妻で組織する「主婦の会」は合同で、組合事務所が所在する平第26区にある「下の町公園」で、9月13日に公園内の清掃ボランティア活動に取り組みました。

前日の時点では雨の予報でしたが、当日は雨雲レーダーを確認し、早めに集合して実施することにしました。

今にも雨が降り出しそうな曇り空の下、参加者20人は刈り取られた雑草を集めて袋に詰めたり、枯れ枝を紐で束ねるなど協力し合いながら作業し、公園内をきれいにしました。

参加者からは、「翌日に延期し、暑い中で作業を予想していた」「今日は曇りで暑なくて良かった」「雨が降る前に作業が終わって安心した」などの感想がありました。

来年度も平第26区内会と連携しながら地域貢献活動に取り組ましますので、ご協力をお願いします。

中央建設国民健康保険組合いわき出張所令和6年度決算状況

○歳入の部		○歳出の部		(単位：円)	
内 訳	決 算 額	内 訳	決 算 額		
1 国民健康保険料	639,418,621	1 国民健康保険料	639,641,110		
2 現金給付	1,911,452	2 現金給付	1,981,452		
3 不当利得等	134,112	3 不当利得等	134,112		
4 健康診査補助金等	1,646,042	4 健康診査補助金等	1,646,042		
5 出張所運営費	9,724,331	5 出張所運営費	7,735,685		
6 繰越金	126,359,066	6 次年度繰越金	128,055,223		
合 計	779,193,624	合 計	779,193,624		

中建国いわき出張所の令和6年度事業会計及び積立金会計について、令和7年9月8日に会計監査を実施し適正に処理されていることを報告します。
国民健康保険料未収金内訳（令和7年3月31日現在で令和6年度分未収保険料9名604,170円）

子供たちの笑顔浮かべ 納得の修繕作業を

浜中分会住宅デーを9月14日に玉川幼稚園で開催しました。開催のきっかけとしては、玉川幼稚園の職員さんの家族が組合員で「住宅デーという行事があるので組合に頼んでみてはどうか」との話から今回の活動に至りました。

作業内容としては、築30年以上になる園内にある園児の荷物棚天板の修繕と網戸の張り替え作業で、分会役員3名と助っ人1名の4名で行いました。

網戸張り替えは、荷物棚天板修繕の下準備に時間が掛かるため炎天下の中、1人で作業となりました。

網戸張り替えを依頼されていたのは4枚の内3枚分だけでした。しかし、残りの1枚にも破れがあったため「同じ作業箇所です1枚だけ古いままなのは職人として納得がいかないのでは4枚すべて張り替えしよう」と当日話し合い張り替えをすることにしました。

問題の荷物棚天板の修繕は、経年劣化によ



荷物棚の天板張りをする須藤分会長

るベニヤ板の割れや曲がりクセの直しに時間が掛かり難航しました。また天板を張るときに速乾ボンドを使用するため、換気に十分な配慮が必要な作業となりました。そのためそのため予定していた作業時間より1時間程度伸びてしまいました。が、納得のいく修理修繕を行えました。

修繕箇所の仕上がり園長先生に確認していただいている中、職員の方との話の中で近年では住宅デー開催に

あたつてのお声がけ段階でお断りをされることが多いことを伝えると、「意外です」「すぐに直してもらいたい」「いわき市に修繕依頼をしても順番が回ってくるにはまだ時間がかかり待てない」と話されていました。

また仕上がりについては、「本当にキレイです」「大事に使います」と言っていただけ

笑顔で心身 リフレッシュ

中建国保いわき出張所では、9月28日に鮫川河川敷にて「令和7年度健康体力づくり教室パークゴルフ」を開催しました。

当日は天気にも恵まれ、絶好の運動日和のなか、今年もいわき市パークゴルフ協会の皆様にご協力をいただき、大人から子供まで幅広い年代から8名が参加しました。

最初の一打でグリーンに乗せたショットに参加者の皆さんで喜び、あと一歩で入らなかった惜しいショットに「最後の入れるところが難しい」と悔しがったりと一喜一憂しつつも、和気あいあいとした楽しいラウンドになりました。

毎年、親子で参加者されている方は「一度参加してみたら楽しかった」「毎年子供たちも楽しみにしてる」と話してくださいました。

最初は不慣れだった方でもホールを回るごとにコツを掴みどんどん上達していきまし



キレイなスイングに大人顔負け

ださった協会の方からも「どんどん上手になっていく」「やっぱりお子さんは上達が早い」と感嘆の声が聞かれました。

その後の表彰式では親子で1位から3位まで表彰台を総なめし、鈴木出張所長より賞品が贈られ、笑顔あふれる楽しい健康体力づくり教室になりました。

中建国保いわき出張所では今後も「健康まあじやん」や「日帰り温泉」「果物狩り」など皆様の健康づくりに役立つような行事を企画してまいります。

ご案内が届きました子供たちがバーディーを決めると指導してく



真剣にカンナを使いこなす体験者

各日程に、参加定員があるため、早めの申込みをお願いします。(書記局 秋元晴菜)

貴重な体験に大盛況

いわき大物産展が10月18日～19日にかけて小名浜アクアマリンパークで開催されました。技能職をPRするための体験・展示・即売などの場として「いわき市技能職団体連絡協議会」は物産展内に「いわき技連・匠の技コーナー」のブースを設け、組合からは「マイはし作り体験」を出展しました。

住宅技術対策部が、事前にヒノキ材をはしの基になる形に加工した部材を、体験者は専用のはし作成キットとカンナを使いマイはしを作ります。1回10

0円で「マイはし作り体験」をしていただき、できた「はし」は紙ヤスリで最後の仕上げを行なってもらいました。

マイはし作り体験をした方からは「子供と一緒に貴重な体験ができて良かった」「写真を撮ったのでSNSに載せます」と皆さん大喜びで体験されていました。

職人体験に興味津々の子供たちや、はし作りを楽しみたい大人の方、毎年来てくれる常連さんまで2日間合計257人にはし作り体験を行なっていただきました。

組織対策部は組合宣伝のため、組合の名入りポケットティッシュ1,000個の配布とマイはし作り体験の補助、主婦の会は手作りのアロエクリームと組合チラシを800個無料配布し活動を盛り上げました。

活動に取り組んだ役員からは「体験者の人数の多さに驚いた」「この活動で組合を知ってもらえればうれしい」と話していました。

(書記局 伊藤榮里子)